

新しい価値の創造

関西ティーイーケイ(株)は、技術革新に果敢に挑戦し、地球環境、医療・健康といった成長分野において、最先端の技術を活用することで社会に貢献します。

事業を通じた社会的課題解決への貢献

関西ティーイーケイ(株)は、地球温暖化、資源枯渇をはじめとする地球規模の環境問題や、保健・医療に関する社会的課題解決に積極的に取り組みます。

CSRロードマップ目標

- ① 「グリーンイノベーション」「ライフイノベーション」分野に重点を置き、最先端の技術の活用によって、社会的課題の解決に貢献します

関西ティーイーケイ(株)は、豊富な経験から培われた高い技術力によるエンジニアリング事業、部品加工や制御盤設計・製造・据付けまで一貫して行える機器事業および長年の経験で培われた設備保全事業の3事業を融合した新たなエンジニアリング技術を提供しています。

「エンジニアリング」事業は、プラント事業を中心に滋賀・北陸・愛媛に拠点を配し、設備の基本計画・設計から試運転・調整まで柔軟な発想と技術力で提案型ビジネスを展開しています。

機器「マニュファクチャリング」事業は、制御盤設計・製造や大型部品加工を主とし、お客様のご要求に力強く応えています。

設備保全「メンテナンス」事業は、東レ(株)の滋賀、瀬田、石川、愛媛の各事業場・工場の生産設備を全うな状態に保つことを主要命題とし、ここで培った技術・技能を一般外部のお客様へも提供しています。

絶え間のない技術進歩の中で、高度化・多様化するお客様のニーズにいち早くお応えするため、関西ティーイーケイ(株)は、技術力と提案力のある「人財」により、「安全・防災・環境保全」「企業倫理・法令遵守」をはじめとしたCSRの推進を経営の最優先課題として、社会へ貢献する経営理念を具現化し、持続可能な企業集団として発展していきたいと考えています。

マネジメント

関西ティーイーケイ(株)は、中期経営課題において、成長分野における事業拡大として「グリーンイノベーション事業拡大(GR)」と「ライフイノベーション事業拡大(LI)」を重要課題として取り上げ、東レグループとの協働を通じて強力に推進しています。

また、「成長国・地域での事業拡大(AE-II)」についても、エンジニアリング支援やテクニカルアドバイザーの現地派遣などを通じて東レグループの事業拡大に貢献しています。

グリーンイノベーション事業拡大プロジェクト

グリーンイノベーション事業売上高

2016年度目標 12億円 ⇒ 実績 18.7億円

東レグループは、「全ての事業戦略の軸足を地球環境に置き、持続可能な低炭素社会の実現に向けて貢献していく」という経営方針のもと、地球環境問題や資源・エネルギー問題を解決し、持続可能な低炭素社会の実現に貢献していくことを目指しています。2011年度からは、重要性を増す地球環境問題に対応して「グリーンイノベーション事業拡大(GR)プロジェクト」を立ち上げ、取り組みを強化しました。これを受けて、関西ティーイーケイ(株)も、2014年度から、中期経営課題の柱として「グリーンイノベーション事業拡大(GR)」に積極的に取り組んでいます

省エネルギーの分野である自動車・航空機軽量化のための炭素繊維複合材料の事業拡大では、東レ(株)の炭素繊維とその複合材料であるCFRP関連製品を製造する設備や装置を、水処理事業の拡大では、東レ(株)の膜処理技術を利用した海水淡水化設備や工水上水化設備を、さらにはバイオマス由来のセルロース糖化プラントやバイオエタノールプラントなどを設計・製作・施工しています。

また、新エネルギーの分野でも、太陽光発電装置(1MW未満)設置で実績を積み上げており、より高性能で高品質な製品・施工技術をお客様にお届けできるよう「イノベーション」に取り組んでいます。

2016年度の当社グリーンイノベーション事業の売上高は、東レ(株)向け大型案件の受注が好調であり18.7億円と2016年度目標値(12億円)を大幅に過達しました。



太陽光発電パネル施工例



常務取締役
エンジニアリング事業本部長兼
プラント事業部長
にしもと あきら
西本 彰

ライフイノベーション事業拡大プロジェクト

ライフイノベーション事業売上高

2016年度目標 5億円 ⇒ 実績 6.6億円

世界人口が70億人を超えた現在、先進国のみならず多くの新興国でも平均寿命の伸びと出生率の低下による急速な高齢化に直面しています。これに伴い、健康で自立した生活を維持

するためのヘルスケアや、質の高い医療、負担の少ない医療の提供が、国際社会共通の課題となっています。この課題の解決にはイノベーションが不可欠であることから、東レグループの技術と事業基盤を生かし、健康・医療分野での社会的課題の解決を目指す「ライフイノベーション事業拡大(LI)プロジェクト」を、2014年度から推進しています。

関西ティーイーケイ(株)は、この「ライフイノベーション事業拡大(LI)プロジェクト」に沿い、東レ(株)の医薬品製造工場建設で培った東レエンジニアリング(株)のプラント建設の知見を継承し、北陸、西日本を中心とした医薬品製造メーカーのプラント建設工事に注力し、実績も随分積み上がってきています。

医薬品の製造には、研究・開発段階から治験薬製造、原薬製造、製剤、包装など、各工程ごとに厳格な管理が必要です。当社は、その厳格な管理が求められる医薬品製造プラントにおいて、GMP*対応、品質管理、生産効率の向上の支援など、医薬品製造現場で求められる要望を的確に形にすることで、お客様とタッグを組み、信頼性の高い医薬品製造プラントを育て上げています。また、品質、信頼性、安全性、環境配慮など、すべてにお応えできる医薬品プラントをエンジニアリングすることにより、人々の健康に貢献しています。

ライフイノベーション分野は、少子高齢化が加速する中、より多くの人が末永く健康で暮らすことができる社会を実現するために必要な重点事業分野であり、今後も積極的に取り組んでいきます。

2016年度の当社ライフイノベーション事業の売上高は6.6億円でした。

*GMP: Good Manufacturing Practice
(医薬品および医薬部外品の製造管理および品質管理の基準)



取締役
エンジニアリング事業本部
副本部長(北陸事業統括)
かきはら のぶゆき
笠原 伸介